



大田原通信

//地元のよさ、再発見//

大田原に住んでいて「当たり前」なことが移住者にとっては「魅力」に感じられることも。この通信では、毎月1回大田原の隠れた魅力をお伝えします。

大田原市移住・定住交流サロン通信



interviewee▶

司書としての歩み、ワラオ誕生

大田原市立大田原図書館 チーフ

いまいづみ あや

今泉 彩さん



▶過去のワラオしおり『正月の熊手を持ったワラオ』
「持つてると運気が上がりそう」今泉さん1番のお気に入り。

栃木市の短期大学で司書資格を取得し、新卒から17年にわたり大田原図書館に勤める今泉さん。地元育ちのベテラン司書として現場をまとめる一方で、図書館の人気キャラクター『大田ワラオ』の作者としても活躍されています。

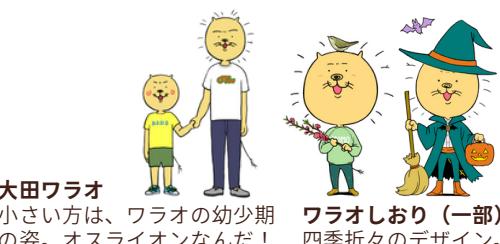
多彩な知の拠点として広がる“みんなの図書館”

大田原図書館は、知の拠点として多彩な役割を担っています。カウンターや配架、レファレンスや事務のほか、学校や行政との連携に至るまで、幅広い業務が行われます。中でも今泉さんが好きなのは『ブッカー掛け』。「雑誌でなければ何でもいいです」と話す姿に、仕事への愛着がじみます。地域とのつながりも深く、かがやき文庫や図書館見学、出張ブックトークや職場体験の受入れなど、学校との交流も盛ん。さらに市内ボランティア団体の、読み聞かせや本の修理、朗読サービスで図書館は支えられています。本を通しつながった利用者、学校、地域と共に歩むからこそ、“学びを育てるみんなの図書館”として息づいています。



ワラオ以外の、候補キャラ4体

今泉さんが気合を入れて作った候補たち。
実は図書館で見られる場所があるよ。探してみて！



大田ワラオ

小さい方は、ワラオの幼少期の姿。オスライオンなんだ！



▼配架・書架整理

返却本を元の場所へ戻し、本棚を整える作業。この時、間違った場所に本があれば定位置に戻す。



▲ブッカー掛け

本のサイズに合わせて、透明なカバーを掛ける作業。小説のほか、絵本、紙芝居、図鑑に掛けることも！

想定外から始まり、図書館の顔になったワラオ



始まりは2010年。ゆるキャラやアイドル総選挙が話題となる中、図書館でも職員の雑談からイメージキャラ企画が立ち上りました。利用者投票で選ぶことになり、今泉さんは候補作りに奮闘。ところが残り1体のところでアイデアが尽きて、数合わせで描いたのが『大田ワラオ』でした。まさかの結果に「作者自身が一番驚いた」と言います。それから15年、『としかんだより』と共に配られる『ワラオしおり』で毎号描き下ろされ、前号で88弾を達成。「未永く愛される存在になってほしい」と今泉さんは願います。



知識よりも大事な、心を通わせる対話力

図書館の仕事で一番大切なのは「人と向き合う対話力」。利用者から上手に話を聞き出し、最適な資料へ導けるよう会話を重ねます。丁寧なレファレンスインタビューと、思い込みにとらわれない姿勢が成功の鍵。うまく導けた時には自然と「よしあ」と気持ちが湧きあがり、利用者の笑顔にこちらまで元気をもらいます。それが最大のやりがいで、その積み重ねが「私たちがここにいる意味」だと、今泉さんは話します。



メインカウンター業務（貸出・返却）
言葉ひとつで受け止め方が変わる。言葉選びと伝え方を工夫し、誰もが気持ちよく過ごせる空間を目指す。



レファレンスカウンター業務（資料の情報提供）
特に図書館の専門性が發揮される、大事な仕事。
利用者の求める資料・情報を探すお手伝いをする。

「本と人、両方を大切にする」司書としての信念

本を読む方法も、学びの形も多様になった今。図書館は「利用してくださる方がいてこそ生き続ける」と今泉さんは語ります。だからこそ、電子版の書籍や雑誌を取り入れ紙の資料と共に存させながら、一人ひとりに合った学びの場を届けるべく進化してきました。それでも変わらない「少しでも利用しやすい図書館でありたい」という想いが、利用者に寄り添い支える、日々の姿勢に表れます。

未来の司書へ向けては「本の知識と同じくらい『人への関心や対話が大切だよ』って伝えたい」。それは、自らも壁と向き合ってきた今泉さんだからこそ伝えられるもの。静かな語りの中に、強い信念と深い愛情が宿っています。



今泉さんセレクト！とっておきの一冊



「てんきごじてん」
写真/鈴木 心 発行元/ピエ・ブックス
気象のことばを、四季折々の写真とともに紹介する辞書写真集です。気象が乱れに乱れている昨今では、もう感じられなくなりつつある繊細な四季をることができます。
大田原図書館に所蔵がありますが、気に入ったため個人でも購入して手元にあります。(今泉)



大田原市立大田原図書館
大田原市中央1-3-15
(トコトコ大田原4F)
0287-23-4560
9:00~19:00
(第1・3月曜・第3金曜休館)



いつも図書館を利用して下さりありがとうございます！
僕は図書館のいろいろなところにいますので、ぜひ会いに来てください！



取材した方に聞きました
「あなたの好きな大田原」



▲龍城公園（お城山公園）

階段を登り切って見える景色が好き。
暖かくなり始めの、桜の時期もおすすめ。



▲なかがわ水遊園

水族館が好きで、ドライブがてら来ます。
アクアドームのイグアナとカピバラは必見！

お問合せ

大田原市の移住相談窓口

大田原市移住・定住交流サロン

大田原市本町1-3-1 大田原市役所A別館2階
Tel : 0287-23-8794 (平日/9:00~17:00)
Mail : salon@ohtawara-ijyu.jp



ホームページ



Facebook



Instagram

大田原の暮らし、地域情報など発信中！

担当課：大田原市役所 総合政策部 政策推進課